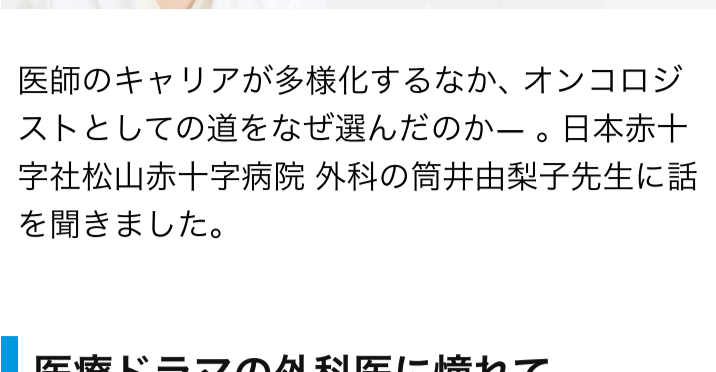


く **肝胆膵治療向上へ「手技を徹底...** ...

肝胆膵治療向上へ「手技を徹底的に磨き、集学的治療を学ぶ」～松山赤十字病院 外科 筒井由梨子先生～

日本癌治療学会：1時間前



JSCOインタビュー

医師のキャリアが多様化するなか、オンコロジストとしての道をなぜ選んだのか。日本赤十字社松山赤十字病院 外科の筒井由梨子先生に話を聞きました。

医療ドラマの外科医に憧れて

——医師を志したきっかけを教えてください

「正直にお話すると、小学生の頃に見た医療ドラマ『救命病棟24時』がきっかけです。俳優の江口洋介さん演じる外科医に憧れ、『外科医になる』と決意し医学部に進学しました。大きな病気をしたことがなく、医療を身近に感じる経験も多くはなかったのですが、そのドラマが進路を決める原点になりました」

実習で目にした肝移植に衝撃、肝胆膵外科を志す

——消化器外科の中でも肝胆膵を選んだ理由は

「大学時代の実習で肝移植を見学した際、大きな衝撃を受けました。肝癌や肝硬変で重篤な状態の患者さんが、ヘリコプターで搬送されてくることもあります。そうした患者さんが移植という劇的な治療を受け、歩いて退院される姿を目の当たりにしました。生体肝移植は、ご家族が『自分の体を使ってでも助けたい』という覚悟でドナーになることで初めて成り立つ医療です。その現場に立ち会い、肝胆膵外科医を志す決意が固まりました」

「腹腔鏡やロボット手術が進歩している現在でも、肝胆膵外科では10時間を超える高侵襲な手術が少なくありません。外科医の技術や経験、知識が予後に大きく影響する分野であり、その怖さと同時に強いやりがいを感じています」

「膵癌や胆管癌はいまだ予後が厳しく、大手術を乗り越えても、短期間で再発してしまうケースが少なくありません。だからこそ今後の医師キャリアを通して、この分野の集学的治療を学び、更なる向上に少しでも寄与できればと思っています」

今は「修業期間」、技術を磨く日々

——現在注力していること、今後の目標を教えてください

「2025年8月に九州大学消化器総合外科から日本赤十字社松山赤十字病院へ出向しました。現在は、癌患者さんの診療と手術に日々向き合っています。肝胆膵外科は一人前になるまでに時間がかかる分野ですので、今は『修業期間』として手技を磨くこと、加えて手術だけでは助けることのできない肝胆膵分野の癌患者の集学的治療を学ぶことに注力しています」

「仕組み作りが不可欠」——女性外科医としての思い

——女性の肝胆膵外科医として課題に感じていることは

「肝胆膵外科領域では、女性医師は圧倒的に少数です。若手女性医師からは、長時間手術による体力面への不安をよく聞きます。ロボット手術は低侵襲である一方、手術時間が長くなる傾向があり、個人の努力だけで解決できる問題ではありません」

「結婚や出産といったライフイベントと両立しながら女性医師が肝胆膵外科の仕事を続けるためには、術者交代制やチーム制、シフト制など、長く働き続けられる医局や病院の仕組みづくりが不可欠だと感じています」

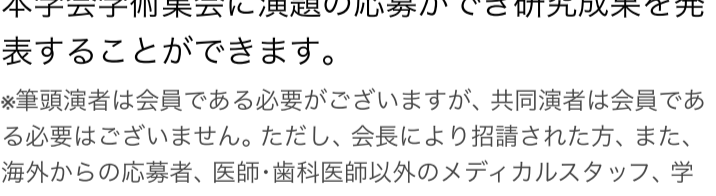
JSCOは集学的治療を学び、視野を広げる場

——JSCO参画にどのような意義を感じますか

「日本癌治療学会 (JSCO) は多様な専門分野の医師が集まる領域横断的な学会です。外科医の視点にとどまらず、薬物療法に詳しい内科医の考え方や、最新のガイドラインを学べる貴重な場所だと感じます」

「また、全国各地の施設で働く同世代の医師と、現場での悩みや工夫を共有できる“横のつながり”が生まれる点も学会参画の大きな魅力です。今後もJSCOを通じて積極的に活動していきたいと思っています」

プロフィール



松山赤十字病院 外科 助教

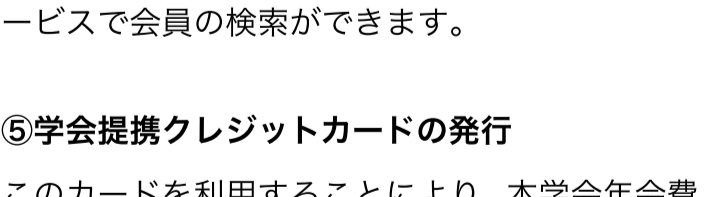
筒井 由梨子 先生 (つつい ゆりこ)

2015年九州大学卒。済生会福岡総合病院での研修を経て、九州大学病院消化器・総合外科などに所属。2025年8月より現職。日本外科学会・専門医、日本消化器外科・消化器外科専門医。

日本癌治療学会について

日本癌治療学会に入会を希望される方は、下記より入会手順をご確認ください。

[>>「日本癌治療学会」入会のご案内はこちら](#)



一般社団法人

日本癌治療学会

Japan Society of Clinical Oncology

学会入会のメリットは？

以下のような学会入会特典がございます。

①学術集会での研究発表

本学会学術集会に演題の応募ができ研究成果を発表することができます。

*筆頭演者は会員である必要がございますが、共同演者は会員である必要はございません。ただし、会長により招請された方、また、海外からの応募者、医師・歯科医師以外のメディカルスタッフ、学生の方は、この限りではありませんので非会員の方であっても登録可能です。

②学術集会への参加

会員は学術集会へは会員価格で参加することができます。

③機関誌の無料閲覧

IJCOおよびICCJの全文を無料で閲覧可能です。

④会員限定の情報提供

会員専用ページ「myがんち」に登録したメールアドレスにお送りするメルマガを通じてがん治療についての最新情報が得られます。また、会員専用ページ「myがんち」にてオンライン版会員名簿サービスで会員の検索ができます。

⑤学会提携クレジットカードの発行

このカードを利用することにより、本学会年会費をカード決済口座から、手数料無料で引き落とすことができます。

⑥ネットワークの構築

国内外の専門家との交流を深め、臨床や研究の発展につなげる機会を提供いたします。

[>>「日本癌治療学会」入会のご案内はこちら](#)

このポストの投稿者

日本癌治療学会

1時間前

このポストについてのタグ

日本癌治療学会からのお知らせ 研修医 インタビュー

注目 学会からのお知らせ 腫瘍内科 消化器

血液・腫瘍 乳腺外科 腎・泌尿器 産婦人科

皮膚科 耳鼻咽喉科 癌 呼吸器

「日本癌治療学会」入会のご案内はこちら